

00^キの距離を重爆撃機とともに進撃し、戦闘し、帰還できる戦闘機を41年4月までに2個中隊整備できる可能性を研究せよというのでした。

キ43の最大航続力は10時間に達していました。900^キの進攻は十分可能で、格闘戦も水平面の巴戦では97戦に勝てないが、垂直面のそれなら勝てるのが証明されました。こうした結果を元に、陸軍は直ちに中島飛行機に97戦の生産を中止し、キ43の生産準備にかからせます。

こうして長大な航続力を認められて、軽戦闘機である1式戦闘機「隼」はデビューします。次回は重戦闘機として開発された2式単座戦闘機「鍾馭」から陸軍最後の制式戦闘機、5式戦のお話をしましょう。

豆の町（ビーンタウン）から

こんにちは（第5回）

会員家族 住井 円香

■待ちに待った夏休みの多様な過ごし方

ボストン大学では、5月中旬から夏休みが始まりました。8月までの

約3カ月半の長いお休みです。

私のように実家に帰省する人もいれば、旅行に行く人もいて、皆思い思いの夏を過ごします。中には、研究活動やサマースクールのために大学に残る学生もいます。

サマースクールでは、通常の学期ほどではないものの、70科目で700以上のバラエティに富んだ授業が行われています。もちろん単位は通常の学期と同様に認められるため、卒業に必要な単位が足りない4年生や、複数の専攻を持っていて、普段の秋と春の学期だけではそれぞれの専攻の必修科目を履修しきれない学生に人気です。

他には、3年生が春学期終了後にサマースクールで取得した単位を含めて、4年生に進まずに、その夏に卒業するケースがあります。必要な単位と専攻ごとに設定されている要件を満たせば卒業できる、アメリカの大学ならではのメリットかもしれません。

また、夏休みを使って大学の留学プログラムや国外でのインターンシップに参加する学生もいます。例えば、オーストラリアのシドニーでは、広告やマーケティングを学ぶ学

生を対象に、ボストン大学が夏用のインターンシップ・プログラムを用意しています。

大学が用意したプログラム以外で留学する人もいます。私の友人の一人はROTC(予備役将校訓練課程)に参加していて、空軍のプログラムでアラビア語研修のためにモロッコに留学しました。

モロッコでのホームステイでは、普段学んでいる文語と、実際の会話で使う口語との乖離の大きさに戸惑ったり、摂氏40度を超える日が続くなど、慣れない気候に苦労したようです。また、外国人が少ない地域への留学のため、スペインや日本など、アメリカ以外の国の人に間違われることも多く、「Hola」や「ありがとう」などと話しかけられることもあったそうです。

彼女に再会した時には、モロッコの土産話を聞きつつ、アラビア語を教えてもらおうと思います。

■バラエティに富んで用意されている学生寮

アメリカの大学生というと、キャンパスにある寮暮らしをイメージされる方も多いと思います。実際、ボ

ストン大学では学生の約70%が寮で生活しています。残りの約30%は実家から通っていたり、近場のアパートの部屋を何人かで借りて暮らしているようです。

ただ、大学によって、寮生活の仕組みは大きく異なります。寮生活を4年間保証していない学校や、低学年のみ寮を提供しているところなどもあり、なかなかドラマや映画に出てくるようなキャンパスライフとは

いかないケースも多いです。そうした中、私の大学の寮は、多様な建物が用意されています。1年生のほとんどが住むことになる古びたアパートのようなあまり人気のない寮から、ボストンを象徴するような19世紀に建てられ、きれいにリノベーションされた赤レンガの建物、高級タワーマンションにも見えるような寮まで様々です。連続して同じ部屋に住み続けることも可能ではあるものの、基本的には毎年異なる寮に引越すことになるため、色々な建物での暮らしを経験できることも、大学生活の醍醐味です。

昨年度住んでいた寮は、19世紀の終わりに高級住宅地として建てられたチャールズ川のほとりにあるレン

ガ造りの建造物で、タウンハウスのような形で他の寮などと繋がっていました。1年生は、先に例として書いたアパートの寮など、大学側に先に五つほどに絞られた選択肢の中から志望順位を付けて寮を管理するオフィスに提出して、入寮先が決定すると通知されるようになっていきます。多くの1年生が希望したところに住めないようなのですが、私はたまたま運良く第一志望の寮に住むことができました。

そして、2年生以降になると、原則4年生から好きな寮を選べるようになっていきます。それでも、4年生であっても油断はできません。その学年の中で大学側にランダムに番号が割り振られ、その番号が小さい順に希望する寮を選択していくため、高学年であっても人気の寮に住めるとは限らないのです。

ただし、ほぼ確実に自分が住みたい寮に入る方法もあります。それが大学のプログラムに応募して、そのプログラムと連携した寮に住むというやり方です。たとえば、「Global House」というプログラムでは、様々な言語を学習する学生が同じ寮のフロアに住み、クラスターと呼ばれる

自分が学ぶ言語のグループに所属して、週に1回ほど文化を学ぶ場を用意しています。

その「Global House」がある寮は、元はホテルでビリヤード台やピアノがある音楽室などもあるため人気があります。「Global House」の選考に応募し、合格すれば、そこに住めることが約束されるうえに、異文化交流をしつつ良い寮で生活を送れるという、一石二鳥のプログラムです。

実は、昨年度住んでいた寮の隣も「Music House」と呼ばれるこうしたプログラムと連携した寮で、音楽専攻や副専攻、または学内の音楽団体に所属する学生が生活できます。地下にはピアノが置いてある部屋があつたため、寮を繋ぐ廊下からたびたびそちらへ入り、私も弾きに行ったりしました。

他にも、LGBTQコミュニティについて当事者や関心を持つ人が学びながら生活を共にするプログラムが新設されたり、ひとり親家庭出身の学生専用プログラムなど、様々なニーズに合わせたコミュニティ促進の場として寮が活用されています。

■変化し続ける大学受験事情

気が付けばボストン大学に入学してから約1年が経とうとしています。4月には合格した高校生たちが大学を訪れ、ツアーに参加する様子も度々目にしました。

アメリカの大学受験の方式は、日本の一般試験の様子とは大きく違いますが、どちらかというと、最近受験者が増えてきた総合型選抜に似ています。

従来は、SATという英数2教科の試験、もしくはACTという英数理3科目の試験の点数、そして高校在学中の全成績評価をポイントに換算したもの（Aは4、Bは3、Cは2など）の合算を履修単位数で割って平均したGPAと呼ばれる数値に、推薦書、エッセイ、課外活動の実績などを総合的に評価した入試が行われてきました。

ただ、コロナ禍では、SATやACTの試験会場が閉鎖され、受験できなかつた生徒もいたため、特例措置として、こうした試験の点数の提出を任意とした大学が急増しました。しかし、点数を提出しない学生の学力が不安視されて、再び2024年度受験の学生から、ハーバード大学をはじめとした大学が試験点数提

出を義務付けるようになり始めました。

元々SATやACTは、日本の共通テストほど難易度が高くないといわれていて、そのため名門大学では課外活動などが受験者の差別化を図る要素として使われていました。ただ、課外活動の実績などは、あまり裕福ではない生徒は音楽やスポーツといった活動に取り組みにくい面もあり、不公平だという指摘もありました。実際、子どもを良い大学に入学させたいと考える保護者は、習い事や早期の研究プログラムなどに参加させ、勉強以外にも才能を伸ばすチャンスをつくることに熱心だとも聞きます。

昨年には、最高裁判所が人種を考慮した入試を違憲とする判決を下しました。実は、アメリカでは先述した受験の可否でみられる要素の他に、歴史的に不利な境遇に置かれてきた特定の人種には配慮した選考が行われてきました。その一方で、試験の成績のできではアジア系が多く合格することになり、他人種が学生数に占める割合が減ってしまうという理由から、入学審査官たちが、アジア系の生徒は試験の点数が高くて

も、それだけでは受からないように意図的に選考していたのではないかとこの判決が、今後の入試と大学にどのような変化をもたらすのか、非常に興味深く思っています。

楓之典君乳母草子

日々是猫日 其ノ陸

猫の身体 胴・脚・尾の巻

中條 恵子 陸自85

其伏臥時、團圓不見足尾。宛如堀中之玄壁。其行歩時、寂寞不聞音聲。恰如雲上黑龍。

性好道引暗合五禽。常低頭尾著地。而曲聳背脊高二尺許。毛色悅澤盖由是乎。亦能捕夜鼠捷於他猫。

其の伏臥する時、團圓して足尾見えず。宛も堀中の玄壁のごとし。其の行歩する時、寂寞として音聲聞こえず。恰も雲上の黒龍のごとし。

性は道引を好み五禽に暗合す。常に頭を低くし尾を地に著く。而るに背脊を曲聳せば高さ二尺許りなり。毛色は澤蓋の悦しきこと是に由るや。亦た能く夜鼠を捕らふること他